

令和8年度 刀根山支援学校運営協議会 第1回会議 記録

日 時：令和8年6月4日（木） 15：00～16：30

場 所：本校会議室

出席者：中村 昌子、山田 亨、江口 武（紙面参加）、平賀 健太郎（学校運営協議委員）

奥井 光司、宮田 高雄、船木 雄太郎、洲本 昌悟、桑名 智寛、池上 真由

（事務局員）

松井 康子、三澤 誠一、岡本 一恵

欠席者：齊藤 利雄、竹永 英樹（学校運営協議委員）

- 1 学校長挨拶
- 2 委員紹介
- 3 事務局員・出席者紹介
- 4 傍聴に関して
- 5 大阪府立刀根山支援学校 学校運営協議会実施要項の確認
- 6 令和8年度 会長・副会長の選出
- 7 協議
 - (1) 令和7年度 学校経営計画及び学校評価について 報告
令和8年度 学校経営計画及び学校評価について
中期的目標及び重点目標の達成に向けた具体的な取組み計画・内容説明

【意見】

委員

- ・分教室より地域校に合わせた学習を実施していただき安心している。
- ・退院後に向けて板書をノートに書く練習をして欲しい。
- ・調べ学習等でタブレットをうまく活用している。

委員

- ・学校経営計画に関して、学校教育自己診断だけではなく、個別の報告や児童生徒が頑張っていることを発表することも検討ください。また、地域支援を受けた学校がどう思ったのかを知ることが重要。

委員

- ・学校経営計画に関して、目標の項目が上がりやすい分教室もあれば、少しでも上げるのが難しい分教室もあるので、それぞれの分教室の取組みが取上げられることが大切。

委員

- ・昨年の数値結果よりも目標が低い項目があり、昨年より学校教育自己診断の結果が低くても評価指標が達成になってしまうということが気になる。分教室が4つあり、子どもたちの在籍期間もまったく異なり、アンケートを取った時と取組みを行った児童生徒が同様に異なることもある学校なので、それぞれの分教室で行ってきたことを生かしていただきたい。

(2) 各部署の報告について

委員

- ・退院するまでの期間で少しでも自分が変わったと実感することができるような取組みをしていることが素晴らしい。

8 報告

(1) 今年度の予定

第2回 令和8年11月5日(木) 15:00～

第3回 令和8年2月4日(木) 15:00～